



令和6年1月11日

豊川市政記者クラブ加盟社 各位

## 権田穂園氏から「八風吹不動」の 書が寄贈されました

このたび、市内上長山町在住の権田穂園氏から、禅語「八風吹不動」（はっふうふけどもどうぜず）を揮毫した屏風作品を豊川市へご寄贈いただきました。

屏風に書かれている大まかな内容は「人の心を動揺させる八つの風が吹いても決して動じない」ということ。筆を揮われた権田氏は豊川市を代表する書家で、豊川市制施行80周年に際して、言葉の力、書の力でエールをいただきました。これを記念して、豊川市文化会館ロビーにてお披露目展示いたします。

### 記

- 1 展示期間 令和6年1月12日(金)～令和6年3月31日(日)
- 2 会場 豊川市文化会館 中ホール前ロビー
- 3 観覧 無料
- 4 休館日 毎週火曜日

#### 【お問合せ先】

豊川市役所 市民部 文化振興課  
桜ヶ丘ミュージアム 福田  
TEL:0533-85-3775  
メール:bunka@city.toyokawa.lg.jp



## 八風吹不動（はっふう ふけども どうぜず）の意味

「八風吹不動」は、「人の心を動揺させる八つの風が吹いても決して動じない」という禅語。八つの風とは、「四つの幸せ（利・誉・称・楽）」と「四つの不幸（衰・毀・譏・苦）」を風に見立てたもの。

幸せな風が吹けば舞い上がり、不幸せな風が吹けば沈んでしまう。そんなふうには、人の心というのはいつも揺さぶられてしまうけれども、どんな風が吹いても動じない心を尊ぼうという意味。

---

## 権田穂園氏のプロフィール

- 1937年 宝飯郡一宮町生まれ
- 1956年 津金鶴仙・津金孝邦に師事
- 1967年 三河書芸会創設、第1回「三河書芸展」開催（以後毎年開催）
- 1988年 一宮町文化賞受賞
- 1995年 豊宝書道会創設
- 1998年 豊川市文化奨励賞受賞
- 1999年 プロ野球イチロー選手へ豊川閣妙巖寺より「敬天愛人」、マリナーズ入団記念「龍虎鳳遊」軸を揮毫し激励
- 2001年 音楽家喜多郎氏へグラミー賞受賞記念「東日賞」顕彰状揮毫  
愛知教育文化振興会主催小中学校書初め手本揮毫（毎年）
- 2005年 愛・地球博 会場にて作品揮毫（9月12日）
- 2009年 豊川市・中国無錫市新区友好都市提携記念として両市へ「日出乾坤輝」揮毫
- 2010年 中国無錫市訪問調印式へ出席（豊川副市長、県議らと共に）
- 2019年 新元号「令和」大本山永平寺・豊川市・豊川商工会議所・豊根村・松源院・普門寺等へ寄贈、平成天皇歌会始 三十首屏風を豊川市へ寄贈
- 2020年 令和2年皇居歌会始 天皇陛下御歌揮毫、豊川市内小学校・中学校・高等学校40校へ寄贈
- その他 全三河書芸百選展顧問、公益社団法人中部日本書道会顧問、東三河新春書展顧問、三河書芸会会長、（公社）豊川文化協会相談役、海陽学園・豊川市民講座各書道講師



# 権田穂園氏から「八風吹不動」の 書が寄贈されました

展示期間 1月12日(金)～3月31日(日)

このたび、市内上長山町在住の権田穂園氏から、禅語「八風吹不動」(はっふうふけどもどうぞず)を揮毫した屏風作品を豊川市へご寄贈いただきました。これを記念して豊川市文化会館ロビーにてお披露目展示いたします。

会場：豊川市文化会館 中ホール前ロビー

休館日：火曜日

観覧料：無料

主催：豊川市文化振興課

八風吹不動って何なの？

八風 (はっふう) 吹けども、動ぜずと読みます。  
四つの幸せ (利・誉・称・楽) と四つの不幸 (衰・毀・譏・苦) を  
風に見立て、「人の心を動揺させる八つの風が吹いても決して  
動じない」という内容です。  
私たちの心は、幸せな風が吹けば舞い上がり、不幸な風が吹けば  
沈んでしまいます。そんなふうに、いつも揺さぶられてしまうけれ  
ども、どんな風が吹いても動じない心を尊ぼうという禅語です。